

「くっ……！ この私が
こんな下等なモンスターの
尻に掛かるとは……」

「だがこのくらい
鍛え上げた私の肉体で
引きちぎってやる！」



フロッシュウウ...

「な...何だ
この煙は...!？」

!?

フロッシュ!





「ゴホツゴホツ！」

この煙…

吸ってはダメだ…！」

「体の力が

抜けていく…!？」

「うそ…

何だこの

だらしない身体は…」

フヨ

フヨ

「これが私…?」

いやだ…こんな豚みたいな身体

私じゃない…!」

—
—

ズンズン...

「ひっ!？」
お…お願い…
許して…」

—
—



「はっひ！」

バチッ
バチッ
バチッ

あへっ♡

「こ…これダメえ…♡
おまんこにも
全然力入らない…」

ブルン

ブルン

メッ
チュ

メッ
チュ

「戦いばかりで

まったく鍛えてなかった

レベル1のザコまんこ♡

イジメないでくれえ！」



フ

ゴッ

「そんなに出されたら
もっとだらしない体にな
ってしまおう!♡
イク♡イクイクッ♡」

ビュッ!

ビュッ! /

「お…おほお!?
出てる…!!
なんか出てる!!」

「ザコまんこひぐうううううううううううっ♡」

「うんっ
うんっ」

「ふんっ」



テレレツテツテッテ♪

女戦士はモンスターに敗北した

オマンコのレベルが1上がった

膣圧+5 性感+3 愛液+4

卑猥さ+7 受胎率+2 かしこさ-3

特技『潮吹き』を覚えた